

# 住宅街の交差点 一時停止を守らず 安全確認をせずに交差点に進入

小4男児はねられ死亡、ワゴン車運転者逮捕

2014年3月14日(金)20時23分

14日午後3時50分ごろ、東京都の路上で、自転車に乗っていた近所に住む小4年の男児(10)が、ワゴン車にはねられた。男児は頭を強く打ち、搬送先の病院で死亡した。警察は車を運転していた会社経営の容疑者(76)を逮捕した。同署によると、現場は住宅街の交差点で、緩やかな坂道を自転車で下ってきた男児と容疑者の車が出会い頭に衝突したという。同署は容疑者が一時停止の標識を守らず、安全確認をせずに交差点に進入したことが事故原因とみている。

## 中間点呼時の安全指示の徹底

事故のほとんどは、イライラやあせりなどの感情が原因。ドライバーへの気遣いを忘れずに先を予測できる作業指示により、ドライバーのストレスを減らす

## 2時間ごとに、15分休憩!

## 荷台からの転落に注意!

雪山からの飛び出し注意!  
脇道から乗用車が出てくるかも知れません

## 交差点 「右左確認/よ~し!」

◆スリップ事故注意! 峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口  
交差点手前、滑って交差点内で衝突! 注意(踏切手前も)

# 大型トレーラーにはねられ死亡

「気づいたら突然目の前に人が立っていた」

[2014/3/14 11:55]

14日午前1時半ごろ大阪府の府道で男性が大型トレーラーにはねられ死亡する事故があった。警察はトレーラーを運転していた46歳の男を自動車運転過失傷害罪で現行犯逮捕した。調べに対し男は「気づいたら突然目の前に人が立っていた」と話しているという。

## 踏切事故 乗用車が列車と衝突

2014年3月15日(土)2時8分

14日午後7時ごろ、佐賀県のJR踏切で、普通列車が、踏切内に入っていた乗用車と衝突した。乗用車に乗っていた28歳の男性会社員が、頭にけがをして治療中。

## 下校中の児童がトラックにはねられた事故

児童事故の現場を改良

2014年3月15日(土)7時55分

福山市の市道で下校中の小学校児童3人がトラックにはねられた事故で、市は現場となった横断歩道や南方約10メートルに位置する交差点付近の道路を改良した。事故はボタン式信号のある横断歩道を渡っていた児童らがトラックにはねられた。横断歩道の前後にある停止線を目立たせるため停止線前の減速表示マークを消したほか、信号機前にあった減速表示マークも消して「横断歩行者注意」と表示した。また、外側線を引き直し、車線幅を3メートルから2・75メートルに狭めて車が速度を出しにくいようにした。市は「できる限り地元からの要望を受けて安全を確保したい」としている。